

新しい学校づくり 通信

令和5年2月発行 第8号
(発行元 門真市教育委員会)



新校名について、いよいよ子どもたちの投票で決定します。

晩冬の候、保護者並びに地域の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、1/20(金)に第6回第四中学校区新しい学校づくり設立準備会を開催しました。今回は、12月の市民へのアンケート結果をもとに、さらに絞り込みを行うとともに、制服の導入学年等についての議論、通学路の進捗状況の報告を行いました。

① 地域へのアンケートを参考に、さらに校名を絞り込みました。

前回までの校名候補

- ① 青空
- ② あげぼの
- ③ 一花
- ④ 門真くすのき
- ⑤ 門真さくら
- ⑥ 門真千石
- ⑦ 門真つばさ
- ⑧ きぼう
- ⑨ 希望
- ⑩ 樟盛
- ⑪ 水桜
- ⑫ すばる
- ⑬ 千石さくら
- ⑭ たつみ
- ⑮ つむぎ
- ⑯ 桃桜
- ⑰ 春風
- ⑱ 飛翔

せんごく 千石さくら すい おう 水桜

アンケート結果	校名	市民へのアンケート結果	アンケートでの意見
1	千石さくら せんごくさくら	14	地域の人により愛着を持ってもらえる様に、いずれの校名になったとしても地域の名称を入れて欲しいです。学校に桜の木を植えて、「千石桜」という名前を付けて新たな桜の名所にしたいです。
2	水桜 すいおう	13	①砂子水路の桜はすごく綺麗です。砂子も脇田も同じです。良いものを皆で大切に言う気持ちを込めて ②すなごすいる 桜が綺麗だから ③砂子の近くに桜と川があるから ④短く、子どもたちでも書ける難しくない漢字で、校区は水路も多く、桜も美しいので、どちらも表現できてよいのではないかと思います。

令和5年度 第1回教育委員会定例会で校名の学校種に対する名称について議論を行い、「学園」を学校種に対する名称に決定しました。つきましては、子どもたち(脇田小・砂子小・第四中の児童生徒)に行うアンケートについては、「門真市立」+「校名(千石さくら・水桜)」+「学園」の形に統一をし、どちらの校名が、よりふさわしいか、子どもたち自身に投票をしてもらう予定です。自分たちが選んだ、または選ぶことに関わった校名が今後、何十年と使われていくということで、愛着や誇りをもって学校生活や将来を過ごしてほしいとの思いから、最終のアンケートを子どもたちに対して行います。その投票結果を参考に、最終的に1つの校名に絞り、教育委員会定例会や市議会を経て、正式な校名として決定します。

児童生徒にアンケートをとる校名候補

候補① 門真市立 千石さくら学園	応募者がこの校名にした理由 脇田小学校区・砂子小学校区どちらにも「千石」という地名があること、桜が有名なことから。
候補② 門真市立 水桜学園	応募者がこの校名にした理由 砂子水路に咲く桜が、地域の名所だから。

校名選定時の委員の意見



校名に地域の名前が入っている方がよいと思う。

「千石さくら」は、いいなと思いました。



「門真〇〇」というのも改めてみると、よいと感じる。



「門真〇〇」を選ぶと、「門真市立門真〇〇」になること(門真が2回つくこと)になりますね。市民にアンケートを取った以上、そこでの票数は大事だと思う。絞り込むことで、候補に残らないものもあるので、理由をしっかりと考える必要があると思います。



校名はずっと残るもの。それなら門真にゆかりのある校名がよいのではないかと。他にも票数自体は多いものもあるが、門真とのゆかりは、あまり感じられない。



地域の名前ということでは、「門真千石」はどうか。まさに地域名が入っていてよいと思う。「千石さくら」もすごくよいが、「〇〇さくら」という校名の学校が複数あることは少し気になる。



校名を決めていく最初の段階から、今回の絞り込みについては、3つ程度にすると決めていた。市民へ行ったアンケート結果の上位2つや3つにすればよいのではないかと。



先ほどの意見と同じ意見です。その上で、選定基準に沿っているかを確認し、最終的にどの校名がよいか、子どもたちに選んでもらえばよいのではないかと。



より地域の特徴を踏まえた校名にするならば、地域のことをイメージしやすい、「千石さくら」と「水桜」は、あてはまると思う。



いずれの校名を選んでも、教育委員会だけでなく、教育委員会も含めた、この「準備会」が責任を持って決めたらよいと思う。



議論の結果、「千石さくら」ならびに「水桜」を校名候補として、子どもたちにアンケートを実施することとしました。

教育委員会

② 制服の導入学年について話し合いました。

	R6	R7	R8	R9	R10
小5			※		
小6			※		
中1	新校	新校	新校	開校時、すべての制服導入学年が新校の制服に。	
中2	四中	新校	新校		
中3	四中	四中	新校		

学校にて制服の検討が進む中、何年生から制服を着るのか、開校時の中2・中3(現在の小4・小5)については、開校前に制服を購入するため、新校・四中どちらの制服にするのか、それとも選択制するのかなどを8月の準備会に引き続き、議論しました。委員からは、「きょうだい等の制服を譲ってもらい、着用する生徒もいること」「中学校3年間の中で、途中でプレザー等を買って替える生徒もいること」など、保護者の方々の生の意見も参考に、議論しました。

結果、準備会では左記のように、令和6年度 新中1(現小5)から、新校の制服を購入していただくのが、よりよいのではないかと意見が多く出ました。また導入学年については、これまでの意見も参考に議論し、「7年生から」がよりよいのではないかと意見が多く出ました。これらの意見も踏まえ、教育委員会・学校等で議論を深め、3月の準備会にて方向性を示したいと考えています。

※ 導入学年については、引き続き検討。

③ 通学路(脇田小→砂子小)の進捗状況について報告をしました。

令和4年8月22日での試し歩き、その結果を踏まえた、8月25日の第4回設立準備会で説明した内容について、警察との協議、予算の見込み等も含め、進捗状況の報告を行いました。交通専従員の配置や歩道の植栽の撤去、防護柵の設置、信号の時間設定の変更、看板の設置、道路のカラー舗装など、子どもたちが安全に登下校できるよう様々な安全対策を行う予定です。来年度に入りましたら、脇田小学校区の保護者の皆様等にも改めてお伝えいたします。



担当・お問い合わせ先

門真市教育委員会事務局 教育企画課
電話：06-6902-5779(直通)
メール：kyk02@city.kadoma.osaka.jp



【HPからもご覧いただけます】